



ハイキングなど楽しい活動がいっぱいです

## ガールスカウト 岩手県第13回

ガールスカウト岩手県第13回（福島県）は市内の各小中学校で構成されています。会員少子化の問題を抱える一方で、20人以上の団員長は、20歳未満の女性とリーダーおよび成人校生で構成されています。この任会では、「人とまじわり」を柱として、3本の活動・キヤンプ・クリスマス会を開催します。少しずつ活動を通じて、自然とともに生きる意識を育んでいます。



- さて問題です。次の言葉の意味は？
- ①いだわす ②とっぱじょす ③まるぐ
  - ④ゆぶい ⑤ごもず ⑥ばずたがり
  - ⑦あめる ⑧じゃわめぐ ⑨すぐだまる
  - ⑩にんつかむ（答えはページ右下）

これは二戸市の方言ですが、皆さんはいくつわかりましたか。

私たちは、長い年月を経る中でつちかわれた言葉「方言」をもっています。その方言を語り、聞き、そして知ることによって、その地域に住む人たちの人間性や社会性などを知ることができます。また方言のもつ素朴さが人々の心をつなぎ、故郷を生涯忘れることのできないものにしているように思います。

近ごろは、テレビの普及や核家族化の進行などにより共通語が一般化し、これまで語り継がれてきた方言が失われつつあります。

そこで、忘れ去られていく「むかしことば」を残しておきたいと、市内のグループ「ほごずの会」（柏田一士代表）では、二戸で使われていた方言を拾い集め、一冊にまとめた「にのへ里ことば」を発行しました。また平成13年5月には“にのへ里ことばカルタ”を製作しました。



全新たる世代に見がおきてあるのはず一！

このカルタには、

- い**ダゴがら マズナッテ もらて よぐなった  
**た**マゲダな 三日も呑んで 家さ帰らねえ

などの文章に、意味がわからない人のために簡単な訳も添えてあります。（訳はページ右下）

昨年には、初版でもっていた言葉、新しく気づいた言葉を加えた「二戸里ことば〈第2集〉」が発行されています。

方言は、私たちのもっとも身近な「宝」です。皆さんもこの本を読んで、忘れていた宝を思い出し、子供たちへと伝えていきたいものです。

「にのへ里ことば」のお問い合わせは、ほごずの会・柏田（☎27-2896）か、市地域づくり推進課（内線654）まで。

（答え・にのへ里ことばより）①もったいない②もった物を落とす③束ねる・結ぶ④煙たい⑤ゴミ・ゴミクズ⑥ろくでなし・親不孝者⑦食べ物が腐敗する・ダメになる⑧はつとする・胸さわぎがする⑨すくむ・ちぢこまる・おじける⑩汚い顔をする

（カルタの訳）⑪ものの怪にでもつかれたのか、体調が不良だったが、巫女（女祈祷師）にはらってもらったら治った⑫驚いたもんだな、3日も酒飲みしていて家に帰らないなんて

失いたくないですね  
なぐせばわがねなっす  
身近な宝「方言」

この欄の問い合わせ 市地域づくり推進課（内線655）